

2022/5/6(金)

22:00~

三浦さん(60歳) 有見
食品×カー定年退職後
就活中

設問

[問い1] 質問

このまやみくもに就活を続けても思われている。やみくもと応募するのはどのような点でしょうか。
三浦さんの高い事務処理能力は、これまでの仕事でどのように発揮されていたのでしょうか。
就活開始当初はすぐに仕事が見つかると思いつ見つかるとは、たまたまのようなお気持ちではないか。
自身の事務処理能力を活かした仕事が見つからないこととどのように感じられていますか。
事務処理能力の他に、自身の能力が高いところ、強みは何であると思われていますか。
条件の良い仕事として給料よりも自身の能力を活かせる仕事と考えるのは何かあるのでしょうか。

[問い2]

事例IのCCt11 (相応しい・相応しくない) 出来た点

理由: 就職先が見つからず来談されたCLの話しに言語的追跡を心がけ、傾聴に努めることにより、少しづつではあるがCLとの信頼関係が築けた点。

事例IIのCCt11 (相応しい・相応しくない) 出来なかった点

理由: 面談においてこれまでの仕事にばかり、焦点を当てて質問をしてしまったために話があまり進展せずCLが話さないうちに主訴に近づけなかった点。

[問い3] CC+として考えるCLの問題点

CLは定年退職後、自分の能力を活かせる仕事ができる就職先を探すも、自分の能力については事務処理能力以外には考えられていない様子。また自分の仕事でのやりがいや求める働き方についても整理されておらず、自己理解不足があると思われる。また定年退職後すぐに仕事が見つかると思え、以前の会社の再雇用の選択肢も断っており、このことからシニアの転職前向きについての情報収集や理解も不足している。

[問い4] 今後の展開

まず就職活動の間に、就活機関から紹介された職種や自身で探そうとしている場所以外について話を伺い、労働市場や実際に就けようとしている仕事や職種について理解を深めてもらう。また以前の会社でこれまで経験した仕事についても振り返ってもらい、その中で感じた事や自分自身の強みについて内省を促し整理してもらう。それから先、自分自身の強みや能力を活かせる仕事ができる職種は何かを考え、それに向けて就職活動を希望するセカンドキャリアを築けるよう支援したい。